

開発公園チェックリスト

	チェック者			指示
1	立地場所は道路の行き止まりなど防犯好ましくない場所でないか。			
2	公園の広さは、面積A=150m ² かつ開発面積3%以上となっているか。			
3	10m×10mの平場を確保しているか。			
4	確保できていない場合、理由を提示の上、最小8m×8mとすることができる。			
5	出入口は3m以上となっているか。			
6	出入口を含め道路と接する面は8.0m以上あるか。			
7	出入口は開発団地内道路から出入りできる位置に設けているか。			
8	公の管理する道路に接続し、管理のための出入りが可能か。			
9	出入口のレベル区間は1.5m以上となっているか。			
10	出入口のコンクリート舗装は、表層10cm、路盤10cmを満たしており、路盤の上に路盤紙が設けられているか。			
11	出入口に車止めは設置してあるか。(通路有効幅は0.9m以上とする。)			
12	車止めの南京錠(鍵)は「sohad.No.2500、シリンダーパッドロック同一鍵30mm、鍵No.A323」となっているか。			
13	出入口の範囲内には排水樹等の施設設備を入れない構造となっているか。(地下はOK)			
14	公園内の基本勾配は1%以下となっているか。(やむを得ない場合は2.0%以下)			
15	防犯上好ましくない施設がないか。(見通しの悪いゴミステーション、電柱等の死角)			
16	公園の形状はできる限り短形となっており、凹凸の形状が少ない形状となっているか。			
17	外周フェンスは、PCフェンスと同等以上か。			
18	フェンス高さは基本1.8m以上とし、宅地に隣接する場合は60cm～90cmが目隠しフェンス、幹線道路・河川・調整池が隣接する場合はフェンス高さが3.0m以上となっているか。			
19	調整池が隣接する場合は、調整池の敷地内で忍び返しを設置しているか。(公園内に忍び返しは設置しない)			
20	有刺鉄線は設置していないか。(公園内に設置してはいけない。)			
21	公園内の排水構造は雨水がたまらない構造となっているか。			
22	公園外からの雨水の流入はないか。			
23	側溝・集水樹の構造(高さ、幅、延長等)は整合性がとれているか。			
24	側溝・樹のグレーチングは細目となっているか。			
25	グレーチング切断部には、補強筋とさび止め塗布、鋭利にならないように処理をしているか。			
26	側溝と樹の接続部に段差がないか。			
27	集水樹の位置等、流末への接続に問題はないか。			
28	ベンチ構造は、合成木材性、石材など耐久性があるものとなっているか。			
29	ベンチ数は2基以上となっているか。			
30	公園名に重複はないか。			
31	公園名は企業名や商品名や、それに類似する名前になっていないか。			
32	ボルトには袋ナットを使用しているか。			
33	フェンス基礎と側溝の間に張りコンクリートが施工してあるか。			
34	張りコンクリート厚は表層7cm、路盤10cmを満たしており、路盤の上に路盤紙が設けられているか。			
35	公園の四方は土羽法面となっていないか。(擁壁等となっているか)			
36	看板を1基設置しているか。			
37	看板の材質は、樹脂製・金属製など耐久性があるものとなっているか。			
38	看板の記載内容は問題ないか。			
39	図面全体の整合性は取れているか。(計画高など。)			
40	公園は1筆となっているか。			
その他指摘事項等				